

# 施策評価調書

## 1 施策の概要

(1)	施策名	保健事業の推進					
(2)	総合計画の体系	第 3 章	健康で安心して暮らせるまちづくり				
		第 6 節	健康な暮らしを支えるまちづくり				
		第 20 細節	保健事業の推進				
(3)	事業費など (単位:千円)	項目\年度(平成)		26年度決算額	27年度決算見込額	28年度予算額	
		事業費(A)		1,792,910	1,897,665	2,054,654	
		従事職員数		36.20 人	40.10 人	40.95 人	
		所要人件費(B)		287,692	334,630	334,696	
		総事業費(A+B)		2,080,602	2,232,295	2,389,350	
		財源内訳	収入	国庫支出金	24,901	7,991	27,054
				府支出金	28,236	25,791	31,231
				その他	7,235	6,051	20,932
		市負担	地方債	地方債	0	0	0
				その他	0	0	0
一般財源	2,020,230			2,192,462	2,310,133		

## 2 評価の指標(施策に係る成果指標)

指標項目		項目\年度(平成)	26年度実績	27年度実績	28年度計画
指標内容	定期予防接種(A類疾患)の接種者数	目標値 (単位:人)	72,960.00	73,658.00	73,882.00
		実績値 (単位:人)	74,572.00	74,431.00	
目標値の積算方法	予防接種対象者数	達成度(%)	102.2	101.0	
指標内容	1歳6か月児健康診査 内科健診の受診者数	目標値 (単位:人)	3,354.00	3,462.00	3,500.00
		実績値 (単位:人)	3,270.00	3,400.00	
目標値の積算方法	受診対象者数(健診票発送数)	達成度(%)	97.5	98.2	

## 3 施策の点検(施策を進めるうえでの課題)

市民の健康づくりや疾病の予防を図るための予防接種事業や各種健康診査を行っており、今後も接種率や受診率の向上を図る必要がある。  
また、母子保健においては、近年の核家族化の進行等による育児不安を抱える保護者への対応などの支援を強化し、育児不安の軽減や虐待予防に努めていく必要がある。

## 4 施策の評価

次年度の 優先 順位	施策を構成する 事務事業名	室課名	事業 番号	市 単 独 事 業 区 分	施 策 へ の 貢 献 度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低						今後の 方向性 (実施 計画)
						妥 当 性	有 効 性	効 率 性	公 平 性	持 続 可 能 性	合 計	
1	1歳6か月児健診事業	保健センター	00600	なし	大	20	20	20	18	20	98	継続
2	3歳児健診事業	保健センター	00602	なし	大	20	20	20	18	20	98	継続
3	4か月児健診事業	保健センター	00603	全部	大	20	20	20	18	20	98	継続
4	経過観察健診事業	保健センター	00606	全部	大	20	20	20	18	20	98	継続
5	訪問指導事業	保健センター	00611	一部	大	20	20	20	18	20	98	拡充
6	妊婦(両親)教室事業	保健センター	00615	全部	大	20	20	20	18	20	98	拡充
7	子どもアレルギー予防事業	保健センター	00618	全部	大	20	20	20	18	20	98	継続
8	2歳6か月児歯科健診事業	保健センター	00601	全部	大	18	20	20	18	20	96	継続
9	未熟児専門相談事業	保健センター	00610	全部	大	20	18	20	18	20	96	継続
10	予防接種事業	保健センター	00576	一部	大	20	20	20	18	16	94	継続
11	がん検診事業	保健センター	00584	全部	大	20	20	20	18	16	94	継続
12	健康教育・相談事業	保健センター	00595	一部	大	20	18	18	20	18	94	継続
13	乳幼児精密健診事業	保健センター	00605	全部	大	18	20	18	18	20	94	継続
14	妊婦歯科健診事業	保健センター	00609	全部	大	18	20	20	18	18	94	継続
優先順位をつけるにあたっての考え方		法律で実施が義務づけられている事業を優先。また、ニーズが高い母子保健事業、充実が求められているがん検診事業に重点を置いた。										

次年度の優先順位	施策を構成する事務事業名	室課名	事業番号	市単独事業区分	施策への貢献度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低					合計	今後の方向性 (実施計画)
						妥当性	有効性	効率性	公平性	持続可能性		
15	離乳食講習会事業	保健センター	00614	全部	大	18	18	20	18	20	94	継続
16	妊婦・乳児一般・乳児後期健診事業	保健センター	00604	全部	大	20	20	20	18	14	92	継続
17	歯科フォロー事業	保健センター	00607	全部	大	16	20	20	16	20	92	継続
18	未熟児養育医療給付事業	保健センター	00616	なし	大	20	18	16	18	20	92	継続
19	すいた健康サポーター事業	保健センター	01492	全部	大	18	20	18	20	16	92	拡充
20	成人歯科健診事業	保健センター	00586	一部	大	20	16	20	18	18	92	継続
21	結核検診事業	保健センター	00578	なし	大	16	20	18	18	18	90	継続
22	B型・C型肝炎ウィルス検診事業	保健センター	00591	一部	大	16	20	16	20	18	90	継続
23	予防接種健康被害補償事業	保健センター	00577	なし	大	16	18	16	18	20	88	継続
24	30歳代健康診査事業	保健センター	00589	一部	大	16	18	18	18	18	88	継続
25	ペプシノゲン胃検診事業	保健センター	00592	全部	大	18	20	18	18	14	88	継続
26	前立腺がん検診事業	保健センター	00594	全部	大	18	16	18	18	18	88	継続
27	口腔ケアセンター運営事業	保健センター	00599	全部	大	18	18	16	20	16	88	継続
28	風しん予防接種促進事業	保健センター	00624	全部	大	16	18	16	18	20	88	継続
優先順位をつけるにあたっての考え方		法律で実施が義務づけられている事業を優先。また、ニーズが高い母子保健事業、充実が求められているがん検診事業に重点を置いた。										

次年度の優先順位	施策を構成する	室課名	事業番号	市単独事業区分	施策への	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低	今後の方向性
----------	---------	-----	------	---------	------	-------------------------------	--------

優先順位	事務事業名	至誅名	番号	事業区分	の貢献度	妥当性	有効性	効率性	公平性	持続可能性	合計	(実施計画)
29	地域自殺対策事業	保健センター	01501	全部	大	18	12	20	20	18	88	継続
30	吹田市健康長寿健診事業	保健センター	00593	全部	大	18	18	18	18	14	86	継続
31	6歳臼歯健康診査事業	保健センター	00608	全部	大	16	18	18	18	16	86	継続
32	在宅寝たきり高齢者等訪問歯科事業	保健センター	00587	全部	大	16	18	18	18	14	84	継続
33	聴力検診事業	保健センター	00590	全部	大	14	18	20	18	14	84	継続
34	育児相談会事業	保健センター	00613	全部	大	8	18	20	18	18	82	終期の設定
35	骨粗しょう症検診事業	保健センター	00588	一部	大	14	18	18	18	12	80	継続
36	健康管理拠点拡大モデル事業	保健センター	01087	全部	大	18	14	14	18	10	74	廃止
37											0	
38											0	
39											0	
40											0	
41											0	
42											0	
優先順位をつけるにあたっての考え方		法律で実施が義務づけられている事業を優先。また、ニーズが高い母子保健事業、充実が求められているがん検診事業に重点を置いた。										